



日本共産党
藤岡市議会議員

中澤秀平

藤岡市立石 574-1
TEL:090-4743-8956
FAX:0272-02-0282

活動ニュース

2020.8.31 vol.18

検査を広げ、感染の実態把握を

●福祉の現場は「感染者が出たら終わり」

全国的に感染が広がる中、市内の福祉施設は「感染者が出たら終わり」という緊張感の中で運営されています。ある障害者施設は独自のマニュアルを作成したり、換気のための扇風機を自費で16台購入したそうです。また、ある高齢者施設では「職員は休日でも感染することを心配して気が休まらない。業務中の事故が心配される」という声が聞かれます。

●実態をつかんで対策を

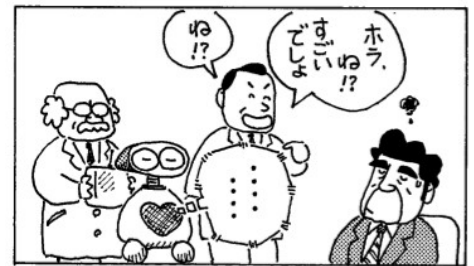
感染の拡大を招かないためには市内の感染状況を把握し、適切な対応を迅速にとることが必要です。福祉の現場で感染が広がれば市民への影響は深刻です。こうした事態を避けるために重要なのは徹底した検査です。東京都や千葉県の実地では高齢者や介護施設の職員への検査を広げる対応をすすめています。

●臨時交付金を活用すれば可能

徹底した検査には多くの費用が必要となりますが、財源はあります。国の新型コロナ対策費として計上された「第2次補正予算」には地方自治体に対する交付金も含まれ、藤岡市には約6億円が交付される予定です。この交付金を活用して、市独自に実態把握と感染拡大防止のための検査体制を確立するべきです。

読心マシン

救トモロー



HP・SNS・メール
はこちら↓

E-mail

shuhei430@outlook.jp



WEB SITE

NAKAZAWA
SHUHEI.NET



Facebook

中澤秀平



Twitter

中澤秀平@
nakazawashuhei